

伊藤 千春 議員 無会派



問

答

公共下水道事業推進は 公用開始説明会で接続を促す

問 過去2年間の公共下水道接続率は。

答 (建設部長) 令和4年度 49・4%。令和5年度 49・1%。

問 令和5年度に接続率が下がったのは。

答 人口の多い区域で供用開始したため。

問 水洗化を推進していくための取組は。

答 供用開始説明会を行つてある。

問 支払いが困難な人への取組は。

答 下水道事業宅内配管整備資金融資あっせん制度を設けている。

問 公共下水道事業普及の取組は。

答 やとみ秋まつりでブース出展など。



問

命に関わる危険な暑さ対策は

答

注意喚起・啓発に努める



※クーリングシェルター

危険な暑さから避難できる場所として、市町村長が指定した施設。

問 未接続最大の理由は。

答 令和4年度、106件。

令和5年度、112件。

未接続最大の理由は。

排水設備工事の資金不足。

アンケート調査実施は。

戸別訪問の際に実施。

が安くなる試算。

答 4人家族一戸建て住宅の想定で、年間9200円ほど公共下水道使用料の方

が安くなる試算。

利か。

未接続最大の理由は。

排水設備工事の資金不足。

アンケート調査実施は。

戸別訪問の際に実施。

が安くなる試算。

利か。